

## 長崎労働局資料

# 令和4年度取組実績について

令和4年12月16日  
長崎労働局職業安定部  
職業安定課

# 令和4年度における在籍型出向等支援活動状況について

- 令和 4年5月30日  
佐世保所主催の「事業主説明会」において在籍型出向制度の周知  
(場所：アルカス佐世保 参加者：312名)
- 令和4年 8月 5日  
在籍型出向マッチング企業説明会&支援セミナー開催 (WEB開催・オンライン)  
(長崎労働局・佐賀労働局、長崎県・佐賀県、産業雇用安定センター)

## 【企業説明会の内容及び目的】

- ・ 出向の受入可能な企業から自社の説明やPRを実施
- ・ 産業雇用安定助成金ミニセミナーの配信
- ・ 必要に応じて、受入企業と送出企業のマッチング

## 【受入事業所（企業説明会の説明事業所の確保）】

- ・ 産業雇用安定センター及び長崎県と参加企業の情報を共有
- ・ 企業を訪問し直接参加交渉

## 【視聴企業の確保】

- ・ 雇用調整助成金支給決定通知書へのチラシの同封（約800事業所）
- ・ ハローワークでのチラシの配布・掲示
- ・ ホームページによる周知
- ・ 報道機関へプレスリリースを行ったところ、  
長崎新聞が事前告知記事を掲載



# 令和4年度における在籍型出向等支援活動状況について

## 【結果】

・受入事業所（説明事業所） 5社（長崎県事業所：2社、佐賀県事業所：3社）

・視聴企業（団体） 45社（15社、関係団体30団体）

・YouTubeチャンネル視聴回数（12月12日現在）

※現在も、長崎労働局ホームページで公開中。

○雇用調整助成金の特例縮小と産業雇用安定助成金について	94回視聴
○株式会社 名村造船所	184回視聴
○住商エアバック・システムズ 株式会社	114回視聴
○丸高商事 株式会社	80回視聴
○社会医療法人 祐愛会	59回視聴
○メック 株式会社	44回視聴



## 【受入事業所（説明事業所）からの声】

参加した各企業とも、人手不足感が強まっているため、事業所のことをPRできる、このような場を設けていただくのはありがたいなど、マッチングの成否に係わらず、概ね好評であった。

## 【視聴した送出企業からの依頼】

視聴した送出企業からの問合せがあり、労働局と産業雇用安定センターで同行訪問。在籍型出向制度及び助成金制度を説明したが、今回はマッチングの成立はせず。

# 令和4年度における在籍型出向等支援活動状況について

- 令和4年10月 4日  
長崎県と共催「在籍型出向に関するオンライン説明会」を開催。  
(産業雇用安定助成金の説明を実施)
- 令和4年10月14日(県北会場)・17日(県南会場)  
「令和5年3月新規高等学校卒業予定者合同企業面談会」での制度周知。
  - ・企業の持ち帰り資料に産業雇用安定助成金のリーフレットを同封。
  - ・新型コロナウイルス感染症や各種物価高の影響など、今後の見通し等を確認し、在籍型出向制度や助成金制度を説明するとともに、産業雇用安定センターや労働局の訪問による説明が可能であることを周知。



## 【今後のPoint】

コロナ禍においても経済活動の活発化が見られています。  
在籍型出向等の周知を行う中で、人材確保に苦慮されている企業が多いことが改めてわかりました。  
今後は、在籍型出向制度を人材確保の一つのツールとして積極的に提供していく必要があると考えます。  
そのためには、雇用過剰感が強い企業(送出企業)をいかに積極的に把握し、在籍型出向制度を活用してもらうことが、必要と考えます。